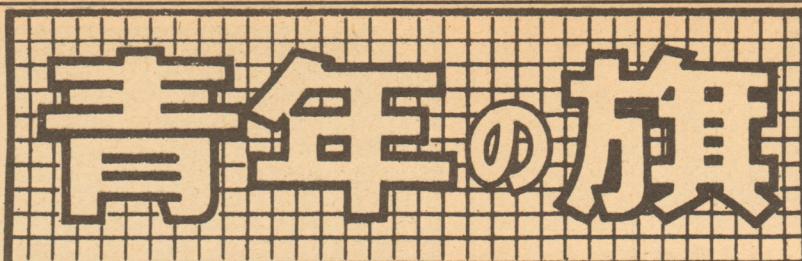


平和と平和共存、反独占民主主義
平和・民主・労働運動統一のために
大衆的青年同盟建設のために



内閣不信任案可決の一瞬

第40号

労働青年同盟(仮称)結成準備会

青年の旗社

振替 東京6-40103 大阪37542 名古屋4650

一部200円、定期購読 年間三千円(送料込み)

自民党支配に終止符を

大平内閣不信任案可決

衆参両院同時選挙

今こそ追撃へ
大衆的闘いを

五月十六日、大平内閣に対する不信任案が衆院本会議で可決された。野党の総辞職要求をけつた政府は直ちに国会解散と総選挙の実施を決定した。戦後三度目の内閣不信任は、国民生活を犠牲にした反動と腐敗、とどまるところ知らない軍備増強と対米追随外交の自民党政権を搔かがし、その矛盾を浮きぼりにした。今こそ長期に及ぶ保守一党政権を覆がえし、政治の革新と労人民の要求を聞いてくる絶好の機会である。

深まる支配層の危機と混迷

この日、午後五時から開かれた衆議員本会議で、社会党の飛鳥田委員長が大平内閣の不信任案を提出し、野党がこの提案を支持したが、自民党内反主流派を中心とした六九名が欠席するという異常な事態のなかで、賛成二四三、反対一八七という大差をつけて不信任案は可決された。

本会議閉会後、大平首相は直ちに閣議を召集し、全野党と国民多数が要求する内閣総辞職を拒否し、国会は直ちに閣議を召集し、全野党と国民多数が要求する内閣不信任案可決の上、大平内閣に対する反対をもたらしたが、それはその急進展に驚き、うろたえている。五月二〇日、事態の急進展に驚き、うろたえた経団連・日商・日経連・経済同友会の独占資本首脳は緊急協議を行ない、自民党三役ならびに反主流派の安部政調会長を呼びつけ、「敵を見失うな!」「主流・反主流を差別せず公認せよ!」と強硬に申し入れ、急撃

を解消して総選挙にのぞむことを決定した。この結果、

六月二十二日には、史上例のない衆参同時選挙が行なわれるうことになり、政治情勢は一挙に暑い夏に向かつて突入した。

今回の内閣不信任決定は

一九四八年と五十三年の吉

田内閣に続いて戦後三回目である。しかし、五十六年

の保守大合同以来、二十四年

にわたって一党政権を続け

てきた自民党的長期単独政

権にとっては初めての事態

であり、支配者階級の危機

と混迷、内部矛盾が一層深

めにわたりて一党政権を繼續されるもの

となっている。

そして、新安保条約第三

条には「締約国は：武力攻

撃に抵抗するそれぞれの能

力を……維持し、発展させ

る」という約束をし、今日

法、徴兵制発言まで飛び出

すような、反ソ軍拡路線の

推進である。

第三に、イラン・アフガ

ニスタンからオリンピック

にまつてのことなどを物語つて

いる。

内閣は自らの政治責任を全

てタナ上げにし、勤労諸階

層の声を一切無視して反動

と腐敗の路線をひた走つて

きた。

こうした、あからさまな

廃棄通告しな

していること。

第二に、「角影内閣」とさ

え呼ばれたように、ロッキ

ード事件をはじめとした汚

職と腐敗の金権体制を擁護

し、その実態陰々に狂奔

れている。

政府・独占

は、日米安保

の自動延長を

強行し、今日

では、一方が、

カーター外交に積極的に追

進し、軍事力増強、有事立

て立遅れたものとなつてい

る」という約束をし、今日

カーター外交に積極的に追

進し、軍事力増強、有事立



軍部独裁体制を許すな 戒厳軍「韓国」市民・学生を無差別殺りく

「韓国」

市民・学生を無差別殺りく

「韓国」は再び軍事政権下に置かれた。光州を中心に全羅南道全域に広がった民主化闘争を、戒厳令と数万戒厳軍の投下によって鎮圧する一方、内閣の上に國家保衛委を設置し、これを軍部がぎゅうじっている。しかし、学生のみならず、市民の間にも軍政への反発が増大しており、民主化闘争は一層拡大して、再発するであろう。

五月二十七日未明、「韓

は、市内で銃撃戦を開け

殺にのり出した。

これは、朴暗殺後、「韓

は、周辺都市の「光州化」

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では不

して、表面に平穏さを取り戻

したとしても、以前にも増

して強まつた反政府感情は

早晚全土的に噴出し、支持

基盤の狭い軍事政権を打倒

するだろう。

五月二十二日には、非常戒嚴

令を全土に拡大すると共に

政治活動の禁止を布告し、

金大中ら反体制派の中心人

物や学生を戒厳布告令違反

の疑いで大量連行し、事實

上の軍部クーデターを強行

している。

その後、戒厳令と軍政化

に反対する学生市民の闘

いは、全羅南道二十六市郡

中十六市郡に広がり、軍部

は、周辺都市の「光州化」

に危機感を深めていたので

ある。

五月二十四日、「現状では



公務員労働者

年功化に反対

五月九日夜、東京・日比谷野外音楽堂に、一万一千人の労働者が結集し、公労協・公務員共闘主催による「退職手当改悪、定年制法制化阻止のための中央集会」が開かれた。この集会は、今日公務員労働者にかけられている合理化攻撃を、確定闘争と結合させながら粉碎に向け闘おうとする決起集会でもあった。

すでに政府は、公務員にも定年制を法制化することを決め、本年三月二十一日には、国家公務員法の一部を改正する法律案および地方公務員法の一部を改正する法律案も合わせて提出された。この公務員の定年制の法制化は、高令化社会が呼ばれており、中高年労働者の雇用不安が深刻化し、定年制問題が今や社会的問題となつてきる中で、そうした社会情勢を巧みに利用した形でひき出されようとしている。

しかし、その実は、行政の「改革」行政経費の節減の一環として出されているものであり、更に、現行公務員制度ではこれまで定年制を違法としてきた経緯があるにも拘らず打ち出されている。加えて、労働者としての基本的諸権利が長年にわたり不当に剥奪されてしまっていることを不問にしての定年制法制化は、定年を含めた退職条件が、労働者にとって重要な労働条

件であり、それ故、労使間の交渉によって決められる

には、60歳以上の労働者はべきことを無視した法律と

いう形をとった一方的押しつけ以外の何のものでもない。

退職年令を何歳とするのが妥当か、その場合の退職手

当等の団体交渉によって決

定されねばならないという

ことであり、その為の条件

であるところの労働基本権

が剥奪されている以上、法

制化反対の立場をとらねば

ならない。

決起集会に一万人

公労協・公務員共闘

五月九日夜、東京・日比谷野外音楽堂に、一万一千人の労働者が結集し、公労協・公務員共闘主催による「退職手当改悪、定年制法制化阻止のための中央集会」が開かれた。この集会は、今日公務員労働者にかけられている合理化攻撃を、確定闘争と結合させながら粉碎に向け闘おうとする決起集会でもあった。

すでに政府は、公務員にも定年制を法制化することを決め、本年三月二十一日には、国家公務員法の一部を改正する法律案および地方公務員法の一部を改正する法律案も合わせて提出された。この公務員の定年制の法制化は、高令化社会が呼ばれており、中高年労働者の雇用不安が深刻化し、定年制問題が今や社会的問題となつてきる中で、そうした社会情勢を巧みに利用した形でひき出されようとしている。

しかし、その実は、行政の「改革」行政経費の節減の一環として出されているものであり、更に、現行公務員制度ではこれまで定年制を違法としてきた経緯があるにも拘らず打ち出されている。加えて、労働者としての基本的諸権利が長年にわたり不当に剥奪されてしまっていることを不問にしての定年制法制化は、定年を含めた退職条件が、労働者にとって重要な労働条

件であり、それ故、労使間の交渉によって決められるには、60歳以上の労働者はべきことを無視した法律と

いう形をとった一方的押し

つけ以外の何のものでもない。

退職年令を何歳とするのが妥当か、その場合の退職手

当等の団体交渉によって決

定されねばならないという

ことであり、その為の条件

であるところの労働基本権

が剥奪されている以上、法

制化反対の立場をとらねば

ならない。

五月九日夜、東京・日比谷野外音楽堂に、一万一千人の労働者が結集し、公労協・公務員共闘主催による「退職手当改悪、定年制法制化阻止のための中央集会」が開かれた。この集会は、今日公務員労働者にかけられている合理化攻撃を、確定闘争と結合させながら粉碎に向け闘おうとする決起集会でもあった。

すでに政府は、公務員にも定年制を法制化することを決め、本年三月二十一日には、国家公務員法の一部を改正する法律案および地方公務員法の一部を改正する法律案も合わせて提出された。この公務員の定年制の法制化は、高令化社会が呼ばれており、中高年労働者の雇用不安が深刻化し、定年制問題が今や社会的問題となつてきる中で、そうした社会情勢を巧みに利用した形でひき出されようとしている。

しかし、その実は、行政の「改革」行政経費の節減の一環として出されているものであり、更に、現行公務員制度ではこれまで定年制を違法としてきた経緯があるにも拘らず打ち出されている。加えて、労働者としての基本的諸権利が長年にわたり不当に剥奪されてしまっていることを不問にしての定年制法制化は、定年を含めた退職条件が、労働者にとって重要な労働条

主任制強行に各地で反発

千葉

五年十二月に省令化された

